持続可能な地域と暮らし地域の力と農の可能性を広げる取り組み



人と環境にやさしい「高床式砂栽培」の普及をめざして

~新たな展開を探索~

概要

砂を用いて野菜や果物を育てる砂栽培法の普及をめざしています。力が要らず砂は入れ替えが不要で、人と環境にやさしい 栽培法です。人材育成を促進するための講義や実習の実施、各地の砂の栽培適正認定、個人向けに砂栽培クラブ『さらGarden』 を運営する等の活動を行っています。従来の適用先(営農、農福連携等)にとらわれない新たな展開の可能性を探索します。

特徴

■ 砂栽培は培地の交換が不要で、水や肥料も必要最小限に抑えて植物の持つ生命力を活かした農法です。腰高の栽培ベッドを使用することで、作業を楽に行え高齢者や力の弱い方でも楽しみながら栽培することができます。

活動

■講習会を実施

資格認定に向けた砂栽培の技術講義や実習を年に数回実施 2015年より開催の砂栽培士3級講習会は、今までに36回開催し受講者累計283名 2018年より開催の砂栽培士2級講習会は、今までに11回開催し受講者累計34名 2022年度より砂栽培士3級オンデマンド講習を開始、受講者累計11名

■ 栽培士の資格認定

栽培士3級・・・栽培作業が可能な基本的知識 (認定数:291名)

栽培士2級・・・外部委託で仕事が可能 (認定数:34名)

栽培士1級・・・栽培士を育てる権利

■砂の栽培適正認定

各地の山砂、川砂、海砂を砂栽培に適正か検証し、適性認定

■ 家庭への普及

手軽に育てる楽しみを味わえる特長を活かし、「砂栽培キット」を用いる「@ホーム会員」とハウスのベッドをレンタルする「@ハウス会員」からなる個人向け会員制砂栽培クラブを運営







SCS



















